

最近、「でんき代が高くなった」というお問い合わせをいただくことが増えております。考えられる原因について、以下の通りご説明させていただきます。

Q1. 最近、毎月の電気料金が高くなったと感じるのですが？

A1. 2021年10月以降、全国的に電気料金が高くなる傾向があります。主な原因は、石炭や液化天然ガス（LNG）などの輸入価格高騰の影響で、「燃料費調整額」が値上げされているためです。

Q2. 「燃料費調整額」とはなんですか？

A2. 燃料費調整額は、発電に必要な LNG（液化天然ガス）や原油などの燃料の価格変動を電力量料金に反映させるための仕組みで、弊社を含めて多くの小売電気事業者の料金に適用されています。この仕組みによる調整額が増加傾向のため、使用量が全く同じ場合でも昨年の比べると料金は高くなります。（燃料費調整単価自体はしばらくマイナスの金額を保っていましたが、2021年1月から次第に減額されていき、2022年2月にはプラスの金額に転じました。さらに2022年4月分を前年同月と比較すると、「6円59銭/kWh」の差があります。）

Q3. 燃料価格が上がると発電コストも上がるの？

A3. 日本の発電の多くは石炭や液化天然ガス（LNG）などを燃料とした火力発電からのものです。日本全体の発電電力量に対して、石炭は29.7%、液化天然ガスは37.6%も占めていて、石炭と液化天然ガスに大きく依存しています。さらに、ほとんどの燃料を海外からの輸入に頼っているため、石炭や液化天然ガスが高騰すると、発電コストも比例して値上がりすることになります。

Q4. その他にでんき代が上がる要因は？

A4. 例えば、エアコンは冷房より暖房のほうが消費電力が大きく、電気料金も一般的には夏場より冬場のほうが高くなる傾向にあります。また、日本全体では今年の冬は平均気温が低い傾向にありました。外出頻度が減り在宅時間が増えることで電気を使う時間が増えることもあります。

Q5. 電気の使用状況を確認できるの？

A5. 「でんきマイページ」でご確認いただけます。毎月の使用量や電気料金、当日の30分ごとの電気使用量もご確認いただけます。お申し込み時にメールアドレスをご登録いただいたお客さまには「でんきマイページ」の URL、ログイン ID、パスワードをメールにてご案内しています。まだ未登録のお客さまは是非ご登録をお願いいたします。

※登録方法については販売代理店へお問い合わせください。

<販売代理店>

ケーブルテレビ株式会社 TEL : 0120-25-1819 (9:00~18:00)

古河ケーブルテレビ株式会社 TEL : 0280-32-4747 (9:00~19:00)

過去の燃料費調整単価

| 年月 | 燃料費調整単価 |
|-----------|------------|
| 2022年04月分 | 2円27銭/kWh |
| 2022年03月分 | 1円83銭/kWh |
| 2022年02月分 | 0円74銭/kWh |
| 2022年01月分 | -0円53銭/kWh |
| 2021年12月分 | -1円09銭/kWh |
| 2021年11月分 | -1円53銭/kWh |
| 2021年10月分 | -2円04銭/kWh |
| 2021年09月分 | -2円58銭/kWh |
| 2021年08月分 | -3円11銭/kWh |
| 2021年07月分 | -3円06銭/kWh |
| 2021年06月分 | -3円29銭/kWh |
| 2021年05月分 | -3円64銭/kWh |
| 2021年04月分 | -4円32銭/kWh |
| 2021年03月分 | -4円85銭/kWh |
| 2021年02月分 | -5円17銭/kWh |
| 2021年01月分 | -5円20銭/kWh |

※ 燃料費調整単価は、東京電力エナジーパートナー、その他多くの電力会社と同じ計算方法で算出しているため、弊社のみ値上がりすることはありません。